

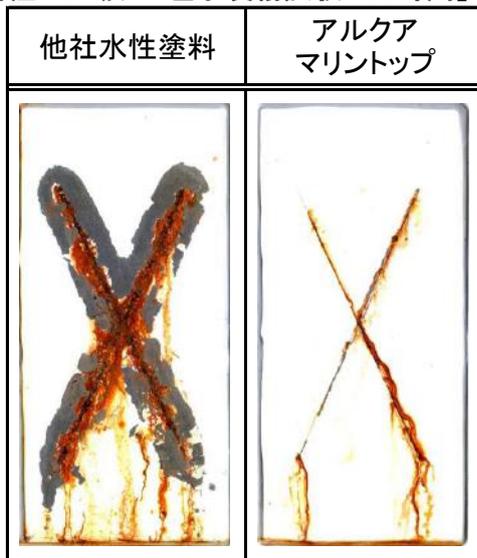
アルクアマリントップ

有機溶剤中毒予防規則非該当

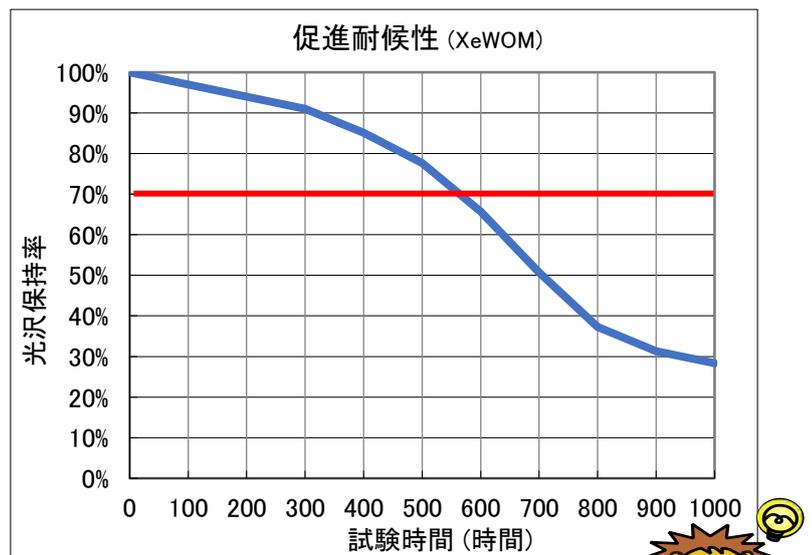
従来の水性塗料には無い、速乾性と防錆力、耐候性を兼ね備えた水性上塗り塗料
指触乾燥5分の速乾性*1による手離れの良さに加え、防錆力、耐候性を兼ね備えた上塗り塗料です。

*1 送風時(23°C)

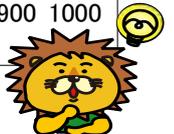
【防錆性の比較…塩水噴霧試験 168時間】



*当社試験結果(膜厚35μm)



*色によって差異が出る場合があります。



標準塗装仕様

工程	使用塗料	標準使用量	標準膜厚	塗装間隔	希釈剤	希釈率 (%)	推奨塗装方法
		kg/m ²	(dry)	(23°C)			
気象条件	気温 5°C以上、湿度 80%以下						
素地調整	【理想】 Sa2以上：十分なブラスト 拡大鏡無しで、表面には目に見える油、グリース、泥土および弱く付着したミルスケール、さび、塗膜、異物が無く、残存した全ての汚れは固着したものである事						
	【必須】 St2(2~3種ケレン)以上：十分な手工具および動力工具仕上げ 拡大鏡無しで表面には目に見える油、グリース、泥土および弱く付着したミルスケール、さび、塗膜、異物が無い事						
下塗り	アルクアプライマー #200	0.22	35μm	8時間以上	水	0 (無希釈を推奨)	エアスプレー※1
上塗り	アルクアマリントップ	0.20	35μm		水	0 (無希釈を推奨)	エアスプレー※2

* 上記数値は全て標準の値です。塗装機や塗装方法や塗装条件、下地状況により多少の幅を生じる事があります。

※1 ハケ・ローラー、エアレススプレー塗装には、消泡性および粘性を最適に調整した「アルクアプライマー#200S」をご推奨致します。

※2 ハケ・ローラー、エアレススプレー塗装には、消泡性および粘性を最適に調整した「アルクアLCコート」をご推奨致します。

試験成績表 (JASS 18 M-111規格に準拠)

試験項目	品 質	成 績
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする	合格
低温安定性(-5℃)	変質しないものとする	合格
塗装作業性	はけ塗りで塗装作業性に支障があってはならない	合格
乾燥時間(h)	8時間以内	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする	合格
上塗り適合性	上塗りに支障があってはならない	合格
塗膜中の鉛(%)	0.06%以下	合格
塗膜中のクロム(%)	0.03%以下	合格
耐複合サイクル防食性	36サイクルの試験に耐えるものとする	合格

概要

主用途	建設用機械、農機具類等の新規及び塗り替え用 自動車用部品、産業機械、車両シャーシ 建築資材などの鋼製品一般、建物内外部の鉄部など
樹脂系	水性アクリル変性エポキシエステル樹脂系
荷姿	16kg、4kg
色	各色、クリアー
つや	つや有り(光沢値 75以上)
希釈剤	水(清水…飲用可能な水)
推奨塗装方法	エアスプレー
劇物表示	非該当
消防法区分	非危険物
有機溶剤中毒予防規則	非該当
適合下塗り塗料	アルクアプライマー#200

注意事項

- ① 塗装時0℃以下、塗装後0℃以下の気温が連続することが予想される場合や、塗装時の湿度80%以上の場合は施工しないでください。
- ② 顔料が沈降しやすいので、使用前に十分に攪拌してご使用ください。
- ③ 必要な保護具(帽子、保護メガネ、マスク、手袋など)を着用し身体に付着しないようにしてください。
- ④ 浮きサビやルーズな黒皮、旧塗膜面の発サビや塗膜の浮きなどは十分に除去してください。
- ⑤ 素地調整を行った場所は、その日のうちに塗装を行う事をご推奨します。
- ⑥ 自然発火の危険性がありますので、塗料の付着したウエスや塗料カス、スプレーダスト等は、廃棄するまで必ず水に浸けるか、密栓のできる容器の中に保管してください。
- ⑦ 過剰に希釈をするとタレや発サビの要因となったり、塗膜が薄膜となり本来の塗膜性能が発現しない場合があります。
- ⑧ 希釈には水道水など飲用可能な水をご使用ください。
- ⑨ 水性塗料ですので溶剤系塗料のシンナーを使用した場合、塗料に不具合を生じます。
- ⑩ 塗装後は雨など水分のかからない場所で十分に乾燥させてください。
- ⑪ 常時浸水される部分への使用は避けてください。
- ⑫ 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い、火気厳禁にてご使用ください。
- ⑬ 塗装に使用した塗装器具類は使用後速やかに洗浄してください。
- ⑭ 開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- ⑮ 塗料漏洩の原因になりますので、保管、運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- ⑯ 本来の目的以外には使用しないでください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。